

## 呼吸器・アレルギー内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	肺非結核性抗酸菌症の後方視的観察研究
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	内科学講座（呼吸器・アレルギー内科）助教 片野拓馬
研究の対象となる方	2015年1月から2025年6月までに肺非結核性抗酸菌症と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日～2028年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>[研究目的] 当院で診療歴のある肺非結核性抗酸菌症患者さんを対象として、患者背景や併存症、検査データ、治療内容、生命予後などの詳細な臨床像を解析することを目的としています。</p> <p>[利用方法] 電子カルテ上で、肺非結核性抗酸菌症患者さんの臨床データを収集し解析します。</p> <p>[外部への試料・情報の提供]「非該当」</p> <p>[外部への提供開始日]「非該当」</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：「非該当」 情報：診療録から、年齢、性別、身長、体重、併存症(治療内容含む)、喫煙歴、症状、血液検査結果、微生物学的検査結果、画像検査結果、気管支鏡検査結果、培養陰性化までの期間、治療内容、生命予後等を収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	「非該当」
試料・情報を利用する学外の者	「非該当」
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2027年12月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	「非該当」

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 呼吸器・アレルギー内科 担当者：講師 片野拓馬 電話：0561-62-3311（内線 23500）